

税金の大切さを学んだ租税教室

■11月28日（金）、社会科学習の一環として、税理士事務所しんけ相続サポートセンターの税理士である新毛啓一郎様を講師にお迎えし、3年生を対象とした租税教室を実施しました。

○学習資料「私たちの暮らしと税」をもとに、「もし税金がなくなったら生活はどうなるのか」を描いたアニメーション映像を視聴したほか、「税金はなぜ必要なのか」「税の種類や仕組み、国や県の予算の成り立ち」などについて、分かりやすくご説明いただきました。

○生徒たちは、私たちの生活に深く関わる税金の話を、身近な問題として真剣に受け止めていました。また、ジュラルミンケースに入った“一億円分に相当する紙幣の見本”を実際に持つて重さを体験するなど、貴重で印象深い学びの時間となりました。

